

Ⅶ 農薬適正使用緊急対策事業

1. 平成3年度ゴルフ場における病害虫・雑草発生状況調査

(1) 調査の目的

ゴルフ場における病害虫及び雑草の発生状況を調査し、安全防除指針を作成するための基礎資料を得る。

(2) 調査方法

1) 調査場所

- ①諫早市小ヶ倉町51 長崎国際ゴルフ倶楽部
- ②大村市五ノ郷1334 大村湾カントリー倶楽部
- ③小浜町雲仙548 雲仙ゴルフ場

2) 調査時期

平成3年5月～11月、月1回

3) 調査地点

各ゴルフ場において原則として3ホールそれぞれ3地点(グリーン、フェアウェイ、ラフ)について調査した。

4) 調査項目

- ①病害虫及び雑草の種類を判別同定した。
- ②主要病害虫及び雑草の発生程度について、各調査地点の一定面積(原則として100㎡)における発生面積を積算して発生面積率を調査した。
- ③その他、芝草の管理状況や病害虫・雑草の防除状況についても聞き取り調査を行った。

(3) 調査結果

1) 病害

葉枯病、しずみ症、さび病、ブラウンパッチ、春はげ症及びフェアリーリング等6種の病害が認められた。なお、重要病害の1つであるピシウムブライトは本調査では観察できなかった。各病害の発生概要は次のとおりで、発生面積率は第1表のとおりである。

①葉枯病

7月上旬から10月中旬までグリーンで発生が認められたが、少発であった。

②春はげ症

5月中旬にフェアウェイで発生を認め、その後は発生がみられなかった。

③しずみ症

5月中旬と11月下旬にグリーンで発生が認められ、特に5月中旬は発生面積率が40%と高率であった。

④さび病

11月中旬にグリーンで発生を認め、発生面積率が最大90%と非常に被害が大きかった。

⑤フェアリーリング

10月中旬に発生を認めた。

⑥ブラウンパッチ

7月上旬と8月下旬に発生を認めたが、少発であった。

第1表 主要病害の発生面積率(単位 %)

主要病害名	5月中旬	7月上旬	8月下旬	9月中旬	10月中旬	11月中旬
葉枯病	0	0.1	0.01	0.1	0.01	0
春はげ症	5	0	0	0	0	0
しずみ症	40	0	0	0	0	1
さび病	0	0	0	0	0	90
ブラウンパッチ	0	0.1	0.01	0	0	0
ピシウムブライト	0	0	0	0	0	0
フェアリーリング	0	0	0	0	0.1	0

(註) 発生面積率は3点(グリーン、フェアウェイ、ラフ)×3ホール=9地点中のうち最大発生地点での面積率である。以下、第2表、第3表も同じ。

2) 害虫

①スジキリヨトウ

8月下旬と9月中旬にラフで発生が認められ、特に8月下旬は多かった。

②シバツトガ

今回の調査では発生を認めなかった。

③コガネムシ類

9月中旬と10月中旬に発生を認めたが、0.1%以下であった。

④タマナヤガ

5月中旬と9月中旬にグリーンに発生を認めた。

第2表 主要害虫の発生面積率（単位 %）

主要害虫名	5月中旬	7月上旬	8月下旬	9月中旬	10月中旬	11月中旬
スギキリコウ	0	0	5	0.1	0	0
シハツカ	0	0	0	0	0	0
カクシムシ類	0	0	0	0.1	0.1	0
タマシカ	1	0	0	0.1	0	0

3) 雑草

ゴルフ場における雑草の発生状況をグリーン、フェアウェイ、ラフについてみると、グリーンは手取り除草が行われていたので雑草の発生はわずかであった。当面の主要雑草としてはメヒシバ、スズメノカタビラ、スズメノヒエ、ハマスゲ、ヒメクグ、チドメグサ、シロツメクサ、ヤハズソウの8種で発生状況としてはほとんど1%以下であったが、11月中旬においてスズメノカタビラ、チドメグサの発生が目立った。

これら主要雑草の発生面積率について調査した結果を第3表に示した。

第3表 主要雑草の発生面積率（単位 %）

主要雑草名	5月中旬	7月上旬	8月下旬	9月中旬	10月中旬	11月中旬
ヒシバ	0.1	1	0.1	0.1	0.5	0
スズメノカタビラ	0.5	0	0.01	0	0.5	10
ハマスゲ	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0
ヒメクグ	1	0.5	0.5	1	0.5	0
チドメグサ	1	0.1	0.5	0	1	5
シロツメクサ	0.1	0	0	0	1	0
ヤハズソウ	0	0.5	0	0	0	0
オハコ	1	0.1	0.5	0	0.5	5
スズメノヒエ	0	0.5	0.1	0	0.5	0